

各 位

2023年11月10日
SBIホールディングス株式会社

サウジアラビアの King Abdulaziz City for Science and Technology との 業務提携に向けた基本合意のお知らせ

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝、以下「当社」）は、サウジアラビアの国立研究開発機関であるKing Abdulaziz City for Science and Technology（本社：サウジアラビア、会長：Munir M. Eldesouki、以下「KACST」）と業務提携に向けた基本合意書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

KACSTはサウジアラビアの著名な国立研究所であり、多数の研究所・研究開発センターを有しています。サウジアラビアの産業発展を促進するイノベーションを支援し、科学研究を追求することで科学技術のパイオニア組織となる目標を掲げており、サウジアラビア内外の組織と連携して環境、エネルギー、医療等の幅広い分野で研究開発に注力し、イノベーションを促進しています。

SBIグループとKACSTは今回の基本合意に基づき、以下の項目で業務提携を検討してまいります。

1. 日本とサウジアラビアにおける半導体分野での協業および投資
2. 5-アミノレブリン酸（5-ALA）を利用した製品を中心とした医薬品、バイオテクノロジー・ソリューションの開発
3. デジタル技術およびフィンテックを活用した革新的なバンキングソリューションの推進
4. 半導体、フィンテック、バイオテクノロジー分野における人材育成を目的とした人材交流研修プログラムの開発
5. SBIグループとKACSTが関心を持つ、半導体、デジタル技術、バイオテクノロジー等の分野において、最新技術を有するスタートアップ企業の支援並びに起業家支援

項目は上記に限らず、SBIグループとKACSTの合意により拡大する可能性もあります。

当社はこれまでも中東地域において現地有力パートナーとの投資ファンドの共同設立や5-ALA関連事業などを展開してまいりましたが、KACSTとの提携により更なる事業機会を追求するとともに、日本及びサウジアラビア両国間の経済分野における協力に貢献してまいります。

【King Abdulaziz City for Science and Technology概要】

(1) 名称	King Abdulaziz City for Science and Technology
(2) 所在地	サウジアラビア
(3) 代表者の役職・氏名	会長、Munir M. Eldesouki
(4) 事業内容	研究開発
(5) 設立年	1977年（1985年に現名称に変更）
(6) URL	https://kacst.gov.sa/

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126